

支部活動報告書

平成30年 1月31日

福岡県建設技術協会長 殿

南筑後支部

支部長 大隈 徹浩

幹事 内藤 和幸

支部活動を実施しましたので、下記のとおり報告書を提出します。

記

- | | |
|---------|---------------------------------------|
| 1. 開催日時 | 平成30年1月30日 14:00～15:30 |
| 2. 開催場所 | (一)湯辺田瀬高線 道路改良工事4工区 工事現場
みやま市瀬高町小田 |
| 3. 参加人数 | 県会員 30 名
市町村会員 12 名 |

4.活動内容

南筑後支部では、県土整備部において本年度から試行を開始した、ICT活用工事現場(ICT土工)の施工見学会を開催しました。

南筑後県土整備事務所が発注する、一般県道湯辺田瀬高線道路改良工事4工区(みやま市瀬高町)の工事現場において、レーザースキャナーによる起工測量、土工の出来形管理、3次元マシンガイダンス機器を搭載したバックホウによる掘削、法面整形の施工及び、TS・GNSSによる締固め管理等を見学し、一連のITC技術について説明を受けました。ITC活用工事は、苅田港新松山地区地盤改良工事と並んで、県発注工事では初の取り組みということもあり、参加者は初めて目にするICT技術を前に、熱心に見学しました。

また、見学会後には、建設技術関係者の連携・交流を図るため意見交換会を開催しました。ここでも、県、市町会員相互に、見学会の感想や、それぞれの現場での苦労話など、活発な意見が交わされました。

支部活動報告



見学会の状況

●3次元マシンガイダンス機器を搭載したバックホウによる法面整形状況



見学会の状況

●TS・GNSSによる盛土の転圧管理状況



見学会の状況

●3Dレーザースキャナーの説明状況